



立西巻き

[校長先生つぶやき、つぶやく (校長だより)]

尼崎市立立花西小学校

2026.1.26 (月)

No.53

学校生活にまで響かせない

確認

- ・「やりとり」をするときは、正しく伝わるか考える。
- ・トラブルにならないように載せる前に相手の気持ちを考える。
- ・ネット依存にならないためにルールをつくる。ルールを守る。



1月23日(金) 情報モラル安全教室(5・6年生)の出前授業がありました。

送信する文章のあいまいさから、相手とうまく話がかみ合はず、関係性が悪くなる例や写真の拡散、お家の方との約束を守らず、自分の生活リズムまでおかしくなってしまうという事例を動画で見ながら、自分達がどうすべきなのかを確認しました。5・6年生の子ども達は、しっかりと話し合い、この授業の場においては、正しい判断の応えを出していました。内容を聴いていると、安心できる立花西小学校の子ども達でした。ほっとしました。ご家庭でも、しっかりと指導していただいていることを感じました。ありがとうございます。

とはいっても、子どもですから、どこで、どう判断を誤るかわかりません。誘惑に負けるかはわかりません。オーストラリアの「16歳未満のSNS利用禁止」報道は、世界中で議論を呼ぶものとなりました。スマートフォン、オンラインゲームでのトラブル、課金、メールでの悪口…心配事は尽きません。こういったトラブルが学校生活にも響くことは、想像できることです。どうぞ、持たせると決めた時は、メリット、デメリットを踏まえ、おうちの方も覚悟をもって与えてくださいね。大きな買い物もあります。ちなみに、私は自分自身が子どもの情報モラルまで、管理できる時間も心の余裕もなかったので、高校生になってから持たせました。それでも、持たせてよかったかどうかは、しばらく悩んだものです。

学校ホームページには「立西ネット・スマホ憲法」を記載しています。

どうぞ、あらためて、お子様と一緒に『〇〇家のネットルール』をご確認ください。

学校と家庭とで協力し、正しくネット活用できる子どもに育てていきましょう。よろしくお願ひいたします。



立西巻き48で、もう読まなくなった本(児童向け)で、捨てるにはしのびない…といったものがあれば学校に置いて頂けませんか?とお知らせしました。ご提供に感謝しています。まだこれからも引き続き、よろしくお願ひいたします(*^-^*)